



心ひとつに

美郷中学校
学校報 NO.46
R5. 3. 20

球技大会

15日(水)午前1年生、16日(木)午前2年生が球技大会を行いました。

1・2年生とも、バスケットボールとドッジボールで競技を行い、楽しく運動しながら、お互いに親睦を深め合いました。印象的だったのは、仲間を一生懸命に応援する姿です。旗を振ったり、拍手をしたり、時には大きな歓声を上げたりしながら、一生懸命に仲間のがんばりに応援する姿に感心しました。お互いを思いやる気持ちを大切に、来年度、さらに活躍して行ってほしいものです。



【1年生の様子】

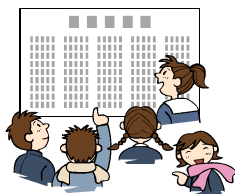
【2年生の様子】

公立高等学校 合格発表！

15日16時から、県内各公立高等学校で1次募集の合格発表が行われ、本校の受検生全員の合格が確認されました！おめでとうございます！

どんな気持ちで、どんなことを考えながらこの日を待ち、自分の番号を見つけた時の喜びはどれほどのものだったでしょうか！？

2年生は1年後、この思いを体験することになります。後悔しないよう、できることに精一杯、取り組みましょう！



祝！ 全員合格！

本当に、うれしいことです！

お知らせ

16日午後、大曲市民会館小ホールで大曲仙北広域消防功労者表彰式が行われ、本校に感謝状が贈呈されました。

長年にわたり、本校の生徒（今年度は2年1組の〇〇〇〇さん）が1日消防署長として、町内の防火パレードや火災予防のチラシ配布などを行い、防火意識の高揚に貢献してきたことが表彰の理由です。

大曲仙北管内での火災件数は昨年より減少（令和4年は54件。前年より-5件）していますが、救急車の出動件数は、コロナ禍もあり、昨年より千件近く増加しています。防災意識を高めることで、さらに火の取り扱いに注意を払うなど、健康で安全な生活を心がけたいものです。



また、同じ日、「佐藤憲三・山崎禎一奨励賞」の授賞式が秋田市で行われ、本校科学部を代表して、2年1組の〇〇〇〇さんが出席し、賞状と盾をいただきました。この受賞を励みに、さらにがんばっていきましょう。おめでとうございます！



【〇〇さんと担当の〇〇先生】

令和4年度 修了式

20日(月)4時間目、修了式を行いました。代表生徒の発表内容を紹介します。

1年生で印象的だったこと、
2年生で頑張りたいこと
1年4組 〇〇 〇〇

長いように思えた中学1年生も、まもなく終わりを迎えます。この1年を漢字一文字で表すなら、やはり「新しい」の「新」です。私たちは、コロナ禍で学校生活でのマスク着用や給食の黙食などを余儀なくされました。しかし、そんな中でも翠晴学年として美郷中学校に入学し、新しい出会いや、新しい経験をすることができました。この1年を通して、最も印象に残ったのは、

学校行事です。小学校でもたくさんの行事がありました。美郷中学校の四大大行事の中でも「一心祭の前日祭」が印象的でした。小学校では先生方が行事の準備や運営をしていましたが、中学校では、生徒が準備・運営をしていて驚きました。さらに、ただ運営するだけでなく、笑いも交えて盛り上がっていて、先輩方は本当にすごかったです。また、先生方も、サプライズで劇や歌などのパフォーマンスで盛り上げていて、先生方の全力を出している様子にも感動しました。「学校が一丸となって行事を盛り上げる」、これが美郷中学校のよさだと思いました。この他にも、いろいろな活動を通して、たくさんの友達と関わる中で、1年前と比べてより一層成長することができました。約十日後には、2年生に進級します。また、2年生になるとともに、先輩にもなります。大空11学年や、悠輝学年のみなさんのように立派な先輩になるために、2年生で頑張りたいことが二つあります。

一つ目は、勉強と部活動の両立です。今年は、勉強も部活動も、1年4組の学級目標にある通り、「やるなら本気(ガチ)で」取り組みましたが、テスト期間中に部活動がおろそかになったり、部活動の大会前に勉強を怠ったりと、頑張る時期にむらがありました。そのために、うまく力を付けることができませんでした。だから、2年生では、勉強面では、家での無駄な時間をなくしたり、2分前着席後の時間を有効活用したりして、効率よく学習したいです。部活動では、その日練習したことをしっかり復習して、次の練習で監督に求められていることをプレーに出せるようにして、勉強、部活動の両方でよい成績を残せるようにしたいです。

二つ目は、委員会活動です。1年生では、先輩方に言われたことや、常時活動はしっかりこなすことができました。しかし、つい先輩方に頼ってしまうことが多く、自主性が足りなかったと思います。2年生からは、先輩という立場になり、さらに後期になると私たちが中心となって美郷中学校を支えていく立場になります。2年生からは「気づき 考え 行動する」をさらに意識して生活し、学校を引っ張っていきたいです。2年生もさまざまなことに本気(ガチ)で取り組み、実りのある年にしたいです。

「最強」の姿を目指して

2年1組 ○○ ○○

今年度、僕たちは「最強の中堅学年」を合い言葉に悠輝SDGsを掲げ、自分のために、みんなのために、様々なことに取り組んできました。

この「最強」を達成するために、僕が頑張ったこと、印象に残ったことは三つあります。

一つ目は、後期期末テストです。2年生最後の定期テストだったため、学習内容を工夫したり、勉強量を増やしたりしてテスト勉強に取り組みました。結果的に、以前より高い点数は取れましたが、順位は思ったより低かったため勉強量や勉強の質がまだ十分でなかったということがわかりました。4月からは僕たちも受検生です。今のうちに1・2年の学習内容を復習して3年生の実力テストに備えたいと思います。また、進路の選択肢を広げるためには、英語検定や漢字検定の資格取得の勉強も必要だということを進路学習を通して学びました。来年度はそのような検定にもどんどんチャレンジしていきたいです。

二つ目は、体育祭です。去年と違い全校が一堂に会した体育祭は、とても盛り上がりました。5色綱引きやラケットリレー、そして兄弟学級一体になった応援など、改めて学級対抗行事のおもしろさと迫力を感じました。僕のクラスは結果的に4位でしたが、全力で楽しむことができました。来年度もこのような行事を通して、学級や学年、全校の絆を深めていきたいです。

三つ目は、後期に生徒会執行部員になったことです。執行部は、生徒総会や3年生を激励する会、卒業式後の歓送など、様々な行事の企画・運営を行いました。執行部になってすぐにあった後期生徒総会と認証式では、機材の準備と認証式の司会進行を担当しました。緊張して慣れない点が多かったのですが、1年生の時に生徒会を経験している友だちから聞いたり、生徒会メンバーと協力したりして無事成功させることができました。大役を任せられる中で、大変なことや緊張することもありましたが、周りからの期待に応えることができた時は、とてもうれしかったです。また、この経験から自分の役割に責任をもって取り組んだことが、大きな成功につながることに気づくことができました。

このように一つ一つを振り返ると、何気ない中学校生活の一場面だと思います。しかし、学習は自分自身のためであり、行事や役割は自分自身の成長だけでなく、みんなの喜びにもつながるといふ部分では、SDGsにつながるものがあると気づきました。

3年生まであと3週間。「すべての人々にとって、よりよい未来を築くために」、まずは自分自身が学習や部活動、学校行事などに後悔しないように向かい、さらに「最強」を目指していきたいです。

1・2年生の皆さん、進級おめでとうございます！